

## 第3学年 英語科学習指導案

### 1 単元名 NEW HORIZON English Course 3 Unit 4 To Our Future Generations

#### 2 指導の立場

##### (1) 単元・題材について

本単元は、英文の避難訓練のお知らせ、防災に関する登場人物の対話、さらに被災地の流木で制作されたバイオリンと、その演奏リレーについてのエピソードから成っている。万一災害が起きた時には、その場にいる人が相互に助け合う必要があり、そこで英語が必要になることも十分に想像できる。また、本題材をきっかけに、日本の防災や災害について外国人にたずねられた時、自分の知っていることや考えていることなどを表明できるようにさせたい。そして、生徒たちがこの教材を通して感じたこと、学んだことを英語で表現したいという強い願いを引き出し、本単元の言語材料に乗せて実現させたい。

言語材料は、疑問詞＋不定詞、it is ... (for ＋ (人))＋不定詞、want ＋ (人) ＋ 不定詞が扱われる。

##### (2) 生徒の実態について

以下は9月2日に行われた実力テストの結果である。

(得点率)	0~20	21~40	41~60	61~80	81~100
合計点					
リスニング					
短い文を読んで答える問題					
やや長い説明文を読んで答える問題					
やや長い会話文を読んで答える問題					
並べ替えて正しい英文を答える問題					
与えられた語句を使って英作文をする問題					
(人数%)					

以下は防災意識チェックアンケートの結果である。

防災グッズとして何を準備すればよいか知っている	
懐中電灯やラジオなど防災グッズを準備している	
非常食や水などを用意してある	
高い所や出入り口付近にものを置かないようにしている	
家具の転倒防止策をしている	
大きな家具の近くで寝ないようにしている	
非常時の連絡方法など家族で防災について話し合っている	
自治体の避難場所を知っている	
災害伝言ダイヤルの使い方を知っている	
家族で避難訓練をしたことがある	
(はいと答えた人数%)	

実力テストの結果より・・・

### (3) 指導にあたって

上記の実態から、生徒の学習習熟度に大きくばらつきがあるため、各々に合わせて学習が進められるように、補助プリントを用意し、自分の力で英語を理解する力を養えるようにする。

の実態から、本単元において本文の内容を読み取る活動をする際に、True & False や Q & A を用いることで、英文を正しく読み取る練習を行う。また、英文のどこにどんな内容が書かれているのかを明確にすることで、既習の表現を確かめられるようにする。

の実態から、単元のはじめに文法を導入し、パターンプラクティスを多く行なうことで文構造の理解が深まるようにする。

の実態から、適切な表現を用いて場面に合った事柄を英語で表現することができるように、全体交流の場を利用し、既習表現の有用性を確認できるようにする。また、英語を苦手とする生徒が活動しやすいように、地震への対応を想定したワードバンクやフレーズバンクを用意する。

～ の実態から、防災に関する知識を再確認し、防災の必要性について再認識する機会とする。

## 3 研究主題「できる・分かる喜びを自信に変えて学び続ける生徒の育成」とのかかわり

### 【研究内容1】 教科間での共通事項・終末の10分の持ち方を工夫する

- ・ 本時を振り返る時間を設け、生徒が本単元で学習した英語表現を自分の意見に合わせて選択することで、英作文を書けたと実感できる場面とする。
- ・ 災害や防災に関する自分の意見を書き、交流する場面を設定する。ペアでお互いの英文を読むことで、英文の正しさや表現の適切さを確認し合う。
- ・ 3年生の外国語表現における学習到達目標を達成する過程であることを確認し、今後の学習意欲につなげる。

### 【研究内容2】 できた・分かったと生徒が実感できる教師の働きかけを工夫する

以下のような「できた・分かったと生徒が実感」できるための働きかけ（価値付け）の場と内容を、本時の展開の「【研究2】教師の働きかけ」の欄に明記した。

- ・ はじめに自らの力だけで英作文をする難しさを感じさせ、既習表現を思い返したり、仲間の表現から学んだりするを通して英作文を書けるように学習を進める。
- ・ 英語の苦手な生徒にはヘルプシートを配付し、英作文のアウトラインを示すことで、自信をもって活動できるように配慮する。
- ・ 既習表現を参考にして英語を書いている生徒を価値付ける。
- ・ 全体交流では、今までに学習してきた英語表現が自分の知っていることや考えを述べるのに有用であることに気づかせる。

4 単元指導計画 ~単位時間のねらいと評価、終末の10分一覧表~

イ(表現), 口(理解), 八(知識)

単元目標 地震を知らないオーストラリアのジェニーに、災害への対応や対策、自分の考えを伝えよう

時		ねらい	学習課題	終末の10分	評価規準
1	導入 文法1	・災害や防災に関するプレゼンを聞く活動を通して、本単元での学習活動への見通しをもつことができる。 ・疑問詞+不定詞(how to...)の形, 意味, 用法を理解することができる。	災害や防災に関して, 私たちは何を知り, 考えていく必要があるだろう。	評価問題を解く	八. 「疑問詞+to+動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
2	文法1-2	・疑問詞+不定詞(what[when/where/who]to...)の形, 意味, 用法を理解することができる。	「疑問詞+不定詞」の用法を身につけよう	評価問題を解く	八. 「疑問詞+to+動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
3	文法2	・It is...for~to-の形, 意味, 用法を理解することができる。	「It is...for~to-」の用法を身につけよう	評価問題を解く	八. 「It is... (for+(人))+to+動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
4	文法3	・want...to~の形, 意味, 用法を理解し, 正しく英文を作ることができる。	「want...to~」の用法を身につけよう	評価問題を解く	八. 「want+(人)+to+動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
5	4-1 Starting Out	・教科書本文のお知らせを読むことを通して, すべきことや, そのやり方について理解することができる。	災害時にどうすればよいのか読み取ろう	自分の意見や学んだことを英語で書く	口. 指示などを読んで, すべきことについて理解することができる。(L)(R)
6	4-2 Dialog	・教科書本文の対話を読む活動を通して, 災害について自分の意見をもつことができる。	リカルドと咲の意見を読み取り, 自分の意見を書こう	自分の意見や学んだことを英語で書く	イ. 災害について自分の意見を話すことができる。(S)(W)
7	4-3 Read and Think 1	・震災に関連する話を読む活動を通して, その内容に関する質問に答えることができる。	このバイオリンはどのように特別なのか読み取ろう	Q&A	口. 説明文を読んで, その内容を理解することができる。(R)
8	4-3 Read and Think 1	・インタビューを読む活動を通して, バイオリンメーカーである中澤宗幸さんの思いを考えることができる。	中澤宗幸さんはどんな思いでバイオリンを作り始めたのだろう	自分の意見や学んだことを英語で書く	イ. 自分の考えを英語で書くことができる。(W)
9	4-4 Read and Think 2	・震災に関連する話を読む活動を通して, その内容に関する質問に答えることができる。	このバイオリンにはどんな役割があるのか読み取ろう	Q&A	口. 説明文を読んで, その内容を理解することができる。(R)
10	4-4 Read and Think 2	・教科書本文を読む活動を通して, 災害の記憶を引き継いでいくために, 自分たちに何ができるか考えることができる。	災害の記憶を引き継ぐために, 私たちには何ができるだろう	自分の意見や学んだことを英語で書く	イ. 自分の意見を英語で書くことができる。(R)
11	4-5 Activity 1 & 2	・緊急放送を聞く活動を通して, その内容に関する質問に答えることができる。 ・自分や友達について, さまざまな情報をたずねたり伝えたりすることができる。	緊急放送を聞き取ろう さまざまな情報をたずね合おう	自分の意見や学んだことを英語で書く	イ. 自分や友達について, さまざまな情報をたずねたり伝えたりすることができる。(S) 口. 絵やグラフを参考に緊急放送や発表を聞いて, 放送の内容やアンケート結果の詳細を聞き取ることができる。(L)
12	終末	・災害や防災について, 自分の考えや知っていることを5文以上の英語で書くことができる。	地震を知らないジェニーに, 災害への対応や対策, 自分の考えを5文以上の英語で伝えよう	自分の意見や学んだことを英語で書く	イ. 災害や防災に関して, 自分の意見を持ち, 5文以上で表現できている。(W)
13	Daily Scene 4	・乗り換え案内をする活動を通して, 乗り物での行き方をたずねたり, 教えたりすることができる。	乗換案内の表現を身に付け, 相手を目的地まで案内しよう	評価問題を解く	イ. 乗りかえのある乗り物での行き方をたずねたり, 教えたりすることができる。(S)
14	単元テスト				

5 本時のねらい

災害や防災について、自分の考えや知っていることを5文以上の英語で書くことができる。

6 本時の展開 (本時の位置 12 / 14)

過程	学 習 活 動	【研究2】教師の働きかけ
導入	<p>&lt; Small Talk &gt; 与えられたトピックについて、2分間ペアで話をする。</p> <p>&lt; 課題把握 &gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地震を知らないジェニーに、災害への対応や対策、自分の考えを5文以上の英語で伝えよう</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トピックを与えるときに、生徒が参考にできるアイデアを提示する。</li> <li>英会話が苦手な生徒を援助する。</li> </ul>
深め	<p>&lt; STEP 1 &gt; 教科書を閉じ、自分の力だけで書く。</p> <p>&lt; STEP 2 &gt; 教科書や今までのプリントを参照して書く。 教科書にある表現 I know how to protect yourself. In case of a fire, go outside. In case of an earthquake, cover your head first. Wait in a safe place until it stops. It is necessary for us to prepare for disasters. It is difficult for me to imagine a big earthquake. But one may happen at any time. I want you to pass on the memories. 語句例 where to go / what to do / what to take / which number to call / how to contact each other / emergency kit</p> <p>中間交流 仲間の英文から英語表現や内容を学ぶ ・このように英語で表現すればいいんだ。 ・この表現のほうがわかりやすそうだ。 ・こんな表現の仕方もあるんだ。</p> <p>&lt; STEP 3 &gt; 仲間の意見や英語表現を参考にし、自分の英文を改善する。 I sometimes talk with my family about what to do in case of emergency. So I know where to go in an emergency. It is hard for us to walk around while the ground is shaking. So we need to wait in a safe place until it stops. I want her to enjoy staying in Japan.</p> <p>ペア交流 ペアでお互いの英文を読み、アドバイスをする。時間がある場合は、相手の書いた内容に対してコメントする。</p> <p>学習の振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習活動で見せた写真を見せ、書く内容を考えるヒントとする。</li> <li>既習表現を参考にしている生徒を価値付け、広める。</li> <li>生徒が使っている表現の中で、他の生徒も使えそうなものを抽出し板書する。</li> <li>生徒が質問した英単語を板書する。</li> <li>英語が苦手な生徒にヘルプシートを配付し、活動ができるように援助する。</li> <li>英語が苦手な生徒がアイデアをまとめやすいように、フレーズバンクやワードバンクは地震に関するものに限定する。</li> <li>言語材料の定着を図るために、発音して確かめる。</li> <li>英作文中に起こるエラーについて、その都度指摘し、正しく書けるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【研究1】終末の10分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が自分の意見を書き、交流する。</li> <li>振り返りにおいて、学習到達目標を達成する過程であることを確認する。</li> </ul> </div>
終末 10分	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>学習の振り返り</p> <p>今まで学習してきた内容をもとにして英作文ができた。私たちは災害に備えて、学校や家、職場などで避難訓練を行っている。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt; 評価規準 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害や防災について、自分の考えや知っていることを5文以上で表現できている。</li> </ul> <p>&lt; 評価場面 &gt;</p> <p>活動の様子、ワークシート</p> </div>